

2020. 4. 16 (木) 8:30~9:30

<学習評価について理解を深めよう>

講師：中西 澄恵 教頭

場所：会議室



評価とは！ 子どもの学びに着目し良いところを認めるもの

1 学習評価の基本的な考えとは

教師が指導の改善を図る

& 児童自身が自らの学習をふりかえって次の学習に向かうため

2 学習評価の基本的構造とは

<評価の3観点>

(1)知識・技能 (2)思考・判断・表現 (3)主体的に学習に取り組む態度

評定・・・3段階 (ABC)

個人内評価・・・児童1人1人のよい点や可能性、進歩の状況

3 観点別学習状況の評価とは

(1)知識・技能

(2)思考・判断・表現

(3)主体的に学習に取り組む態度

①粘り強い取組を行おうとする側面

②自らの学習を調整しようとする側面

「ねば」と「調整」!

<調整力とは?> ???

・課題にそって考えようとしている

・既習の~を使おうとしている

・違う考えの人と相談したいな

・記述に根拠があるかも...

・こんな調べ方ができそう

(計画的・見通しをもった学習)

かな?

4 指導案・・・単元計画の評価規準の欄

(1)記録に残す評価・・・全ての児童を評価する時間(単元の評価規準に記載されている番号を書く)

(2)指導に生かす評価・・・全ての児童を評価しない時間(「単元の評価規準」に設定していない評価)

しっかり読もう!
指導要領解説!

5 学習評価の充実

○評価規準や評価方法について、単元に入る前に学年でよく話し合っておくこと!



授業中、子ども達にどんどん声かけを!
がんばっている過程を評価してあげよう!